

祝・卒園 3月の園だより

学校法人鶴来学園 鶴来第二幼稚園

園庭の梅の花はとてもいい香りを放ち、木々の蕾も日に日に大きくなり春の到来を感じさせます。私はいつもこの春の時期の自然から「いのち」というものを強く感じます。人間はみんな母親から生まれてきますが、出生直後の赤ん坊は、最初に空気を吸い込んでから泣くのではなく、まず空気を吐いてから吸い込み、その空気を吐き出すことで泣き出します。それはお母さんのお腹の中ですでに必要なものは全て与えられているからだそうです。全ての子どもは、生まれながらにして自分の中に成長していこうとする生きる力をちゃんと持っていて、適切な時期に適切な環境を与えられれば、自ら成長するので、大人は「教える」のではなく「環境を与え」て、子どもの内発的な成長を見守り応援することが大切です。

まもなく年長の子どもたちが卒園します。進学する小学校でも新学習指導要領に沿った新しい学びが展開（現在は移行期間で、小学校での全面实施は来年4月から）され、「何を知っているか」だけではなく「何が出来るか？」「どのように問題解決をなし得るか？」までが学力となってきます。最近「アクティブラーニング」という言葉を聞くようになりましたが、実はこれ、幼稚園はずっと昔からやってきていることで、子どもたちが好きなように好奇心や創造力を働かせて、仲間と遊びながら学ぶスタイル（Playbased Learning / 遊びを通した学び）のことなのです。幼稚園でそのような環境を通して子どもたちは主体的に様々なことに関わったり学んでいくなかで「見方・考え方」を働かすことが出来るように育ちます。そしてそれは小学校以降での教科学習における「見方・考え方」の基礎となります。新学習指導要領は、小学校以降も幼児教育に近いやり方で、子どもが生まれながらにして持っている学ぶ能力にさらに向上させ、従来からの学力と新しい学力を上手く組み合わせることを目指していますから、幼稚園で培った能力は必ず活かされる筈です。

卒園児の保護者の方は、4月からは小学生の保護者に立場が変わり激動する社会とそれに対応した教育改革が行われる時代の渦の中に、お子さんとの生活が組み込まれていきます。小学生への入学を機に、保護者の方にもより広い社会に視野を拡げ、これからわが子が受けてゆく教育を成り立たせている社会的な背景についてもぜひ考えていってほしいと願います。それはきっと我が子の将来の姿を考えていくことにも役立つことでしょう。

子どもたちはこうして生き方を学びます。

批判ばかり受けて育った子は非難ばかりします。

敵意にみちた中で育った子は誰とでも戦います。

冷やかしを受けて育った子ははにかみ屋になります。

妬みを受けて育った子はいつも悪いことをしているような気持ちになります。

心が寛容な人の中で育った子は我慢強くなります。

励ましを受けて育った子は自信を持ちます。

ほめられる中で育った子はいつも感謝することを知ります。

公明正大な中で育った子は正義心を持ちます。

思いやりのある中で育った子は信仰心を持ちます。

人に認めてもらえる中で育った子は自分を大切にします。

仲間の愛の中で育った子は世界に愛を見つけます。

(アメリカインディアンの教え／作 ドロシー・ロー・ノルト)

子どもたちが、人生の荒波に揉まれても挫けず、希望を持って生きてほしいという願いを込めて、また卒園される子どもたちの保護者の皆様にエールを込めて、私からのほなむけの言葉と致します。

幼稚園統括園長

中嶋 謙仁

3月の指導計画

幼稚園では各クラスの担任が下記の指導案に基づき、子どもたちの学びと育ちをサポートしています。各ご家庭においても下記（今月のねらい）をご理解いただき「今日は幼稚園でどんなことをしたの？」など、お子さまとコミュニケーションしたり、同様の視点でお子さまと接していただくことで、お子さまの成長を感じて頂ければと思います。

（年長）

卒園や就学に向けて、友達と協力して遊びや生活を進めていく楽しさや充実感を味わう。
身近な自然の変化に気づき、春の訪れを感じたり友達と伝え合ったりする。
互いの良さを認めたり、思いを受け入れ合ったりしながら、かかわりを深める。

（年中）

進級への期待を持ち、自信をもって活動に取り組む。
友達といっしょに試したり工夫したりしながら遊ぶ楽しさを味わう。

（年少）

自分の気持ちを出しながら、友だちと好きな遊びを楽しむ
春の自然にふれ興味を持って、戸外遊びを楽しむ

（満三歳児）

身の回りのことが自分でできる喜びを感じ、安心して過ごせるようにする。
春の草花に興味を持つ。

子どもの姿（2月）※参観のあった、年少～年長は、今月は参観の感想をご紹介します。

（年長）

・参観お疲れさまでした。前日から「めっちゃたのしみ～♪ワクワクしてキャ～ってなる♪」とすごく楽しみなのをダンスで表現して見せてくれいつもになくテンションが高いIを見て参観に向けて本当に楽しみ！と感じているのだとすごく感心しました。「自分達で決めた参観」とても楽しめました。前々から「パプリカ」「ありがとうの花」をしらべてひらがなで歌詞を書いてほしいとのまれました。Iが自分で手作りの歌詞のカードで毎日練習していたのを知っていたので本番はワクワクドキドキだったのだと思います。「やらされる」のではなく「やりたい」の力がこんなにも子どもを動かすのだとあらためて勉強になりました。

・最後の保育参観、親子共に楽しませてもらいました。先生の話聞き、お友達と楽しそうに走る様子がとても印象的です。歌の発表では少し緊張した感じでした。年少さん年中さんのあとで、ついこの間まであんなに幼かったのにいつの間にか心身共に大きくなったなあとしみじみ。舞台の上に並んでいた年長さんみんな堂々としているなあと感動し歌を聞いていました。こうして出会ったお友達、先生と過ごせる幼稚園もあと20日ほどなんだなと思うと少しさみしくも感じるけど…、ずーっと楽しかった幼稚園の思い出をもってこれから歩いてほしいと願います。先生方、3年間本当にありがとうございました。

（年中）

・年中最後の保育参観ありがとうございました。内容も盛りだくさんで大大満足でした。頑張っていた縄跳びも見られたし、多いものじゃんけんでは一番を決める話し合いの姿やゲームを楽しむ姿、工作ではお友達の手伝いをしてあげたり、ダンスはとーってもキュートで♡かわいいの言葉しかでませんでした。年中さんともなるとお互いが話し合ったりゆずり合ったりする姿が見られて感心しました。体育館での歌も上手でとっても楽しい時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。作ってくれたお花は大事に飾ろうと思います。

・参観ありがとうございました。いつも見られない姿が見られ楽しかったです。ついこの間までなわとびが跳べなかったのに、短い期間で練習して跳べるようになって驚きました。本人の自信につながるだろうし、がんばってやり遂げる大切さを学べたと思います。「これからも何事にもがんばって全力でやっていこ～！」って話をしました。ありがとうございました。

(年少)

・幼稚園が保育参観に向けて忍者モードになると、お家でも忍者になりきったり「ママ、幼稚園に来る日、今日？」と毎日聞いてきたり「ちびっこ忍者〜♪」とうたったりと楽しみにしていました。当日も楽しみにしていたこともあり「ママ〜！」と甘えることもなく、先生のお話をしっかり聞いて友達と楽しんでいる姿が見られ、成長を感じました！舞台の上でも表現会のようにキョロキョロすることなく、大きな声でうたっていて良かったです。ありがとうございました！

・とっても素敵な時間をありがとうございました！懇話会が終わり、クラスに行くと、とっても可愛い忍者さん達がたくさんいて、とっても癒されました♡お家でも忍者の歌やダンスを披露してくれてましたが「手裏剣投げたらすぐ拾う!!」とか納得できて、可愛すぎて笑っちゃいました。Y子も自身はたくさんの大人を前に、いつもよりおとなしめで過ごしていましたが、舞台でのダンスや歌を恥ずかしがらずしてたので安心しました。先生方の飾りつけや、忍者の頭巾、本当に素晴らしいと感動しました！ありがとうございます♡

(満3歳)

さくら、ももぐみさんは参観日はありませんでしたが、一日入園があり、在園児の出し物を見たりフォークダンスをしたり親子で楽しい時間を一緒に過ごしました。いつもとは違う制服姿のこども達はなんだかお兄さんお姉さんらしく誇らしげでした。いよいよ春からは年少組です！新しいお友達もたくさん入って来るので楽しみです♡

ホワイトデーについて

もうすぐホワイトデーですが、お友達にチョコのお返しのお菓子などをプレゼントする場合は、アレルギーや各ご家庭の甘い物への方針などもありますので、幼稚園で子供どうして渡すのではなく、保護者の方が先方の保護者の方に確認されてから、園外（ご家庭どうして直接のやりとり）でなさってください。ご理解とご協力を宜しくお願いします。

降園時間と預かり保育について

幼稚園では、5歳までの子どもの発達段階においては、園が行う教育と家庭での子育てを一日の中でバランス良く行うことが、子どもの健全な発育のために必要不可欠だと考えています。このため学校教育法で定められた教育時間（4時間）は幼稚園での教育を行い、教育時間の終了後（14時以降）は、出来る限り家庭や地域で過ごし、幼稚園とは異なる体験をすることを原則としています。預かり保育対象者以外の方で、送り迎えをされている方は、お子さんの家庭と地域での教育を充実させる為に出来る限り15時までには幼稚園に迎えにお越し下さい。

(家庭での教育の大切さ)

6歳頃までは、子どもにとって最も身近な存在の大人である親と落ち着き家庭的な雰囲気の中でゆったりと一緒に過ごし、家庭でおやつを食べたり、午睡をしたり、親子で過ごす時間の中での愛情あふれるコミュニケーションが、親への愛着（アタッチメント）を育みます。この愛着が育ってこそ自己肯定感が醸成され、将来、周りの人への信頼が持てるようになります。

(地域での教育の大切さ)

地域で異年齢の子どもと遊んだり、高齢者を含む地域の人々と交流をしたり、地域の行事に参加したりするなど多様な生活をするこも、幼児の健やかな成長にとってとても大切なことです。公園や児童館、図書館やスポーツ教室など、子どもにとってたくさんの居場所を作ることで様々な可能性や価値観が広がります。

しかしながら昨今の社会情勢の変化に伴い、共働き家庭の増加や核家族化、介護ニーズなど、家庭や地域における教育の重要性を理解し、かつ教育時間前後に幼稚園での託児を必要とされるご家庭が増加傾向にある現状を踏まえて、預かり保育と早朝保育を行っています。これらのことをご理解頂き、早朝保育と預かり保育については、以下の方を対象として行わせて頂きます。ご理解とご協力をお願いします。

1. 夫婦共働き家庭で、(早朝保育、預かり保育の時間帯に)幼稚園での託児の必要があるご家庭
2. 家族の介護が理由で託児の必要があるご家庭

卒園までの日程

3月12日（火）卒園式総練習

3月17日（日）第33回卒園式（年少、満三歳児クラスは、参加しません）

時間：9:30am～11:00am

場所：体育館

服装：制服上下（ポケットにハンカチ・ティッシュ）、白ポロシャツ又は白ブラウス、白靴下、名札（ボタンが取れそうになっていないか確認をお願いします）

持ち物：園カバン（コップ、お便りファイル、シール帳は不要）、手拭きタオル、水筒、園帽子

- ◎ 欠席の場合は、8:30amまでに連絡下さい。
- ◎ 送り迎えの方の登園は、8:30am～9:00amです。降園は、11:10amです。
- ◎ バス登園の方（年中）は、臨時の時刻表となります。後日お配りしますのでご確認下さい。

お知らせとお願い

- ・卒園記念品として、身長測定器、体重計、鼓笛隊用キーボードを頂きました。ありがとうございます。大切にさせていただきます。
- ・就園奨励費は、授業料の引き落とし口座に3月中旬頃、振込手数料を引いた額が振り込まれる予定です。

新年度のお知らせ

4月8日（月）始業式（給食あり）

新年長と新年中のみ登園です。預かり保育は通常通り行います。

4月9日（火）第34回入園式（弁当持参）

新年長組のみ登園します（半日保育になります）預かり保育は通常通り行います。

- ◎ 新年度のバスの運行スケジュールは、後日お配りします。